

第20回 山形県 未来の科学の夢絵画展



主催：一般社団法人 山形県発明協会

「第20回山形県未来の科学の夢絵画展」に寄せて

次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することにより、科学的な探求心と想像力を伸ばすことを目的として開催している「山形県未来の科学の夢絵画展」は、今年で20回目を迎えました。

子どもたちの科学の夢は、空を飛んだり、宇宙を目指したり、動物と会話したりと、未来に向かって広がっていきます。また、身近な生活や社会の問題を自分のこととしてとらえて、今年は気候変動や猛暑対策、平和への願いなどに関する作品もありました。子どもたちが描いた1枚の絵は、人々の幸せにつながる未来への夢と希望にあふれています。

この絵画展の入賞作品は、全国展でも毎年高い評価を得ています。昨年は、特別賞2点(発明協会会長賞・NHK会長賞)を受賞しました。今年は、県内の小・中学校と発明クラブから、269点の作品が寄せられました。この作品集は、入賞した作品52点(山形県知事賞7点、優秀賞19点、優良賞26点)を掲載しています。

創造的でアイデアに富んだ作品の数々をぜひご覧ください。

令和5年12月 一般社団法人山形県発明協会

第20回 山形県未来の科学の夢絵画展 応募・表彰数

	学 年	応募件数	表 彰 数		
			県知事賞	優秀賞	優良賞
小 学 校	1	28	1	2	3
	2	37	1	3	3
	3	35	1	2	3
	4	44	1	3	4
	5	54	1	4	5
	6	39	1	2	5
中 学 校	1	22	1	0	2
	2	9	0	3	1
	3	1	0	0	0
合 計		269	7	19	26

応募団体 総 数	50団体
	小学校 37
	中学校 8
	クラブ 5

団体賞 5団体

第20回山形県未来の科学の夢絵画 実施概要

1 趣旨

次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することにより、科学的な探求心と想像力の伸長を図ることを目的として開催する。

2 主催 一般社団法人山形県発明協会

3 後援 山形県

4 開催期間・会場

(1) 期 間 令和5年12月5日(火)～令和5年12月10日(日)

(2) 会 場 山形県産業科学館 2階フリースペース
山形市城南町一丁目1-1霞城セントラル内

5 作品募集期間 令和5年7月1日(土)～10月23日(月)

6 作品募集

(1) 応募資格 山形県内の小学生・中学生(少年少女発明クラブ会員を含む)

(2) 画材・作品の大きさ

① 絵の具・クレヨン・クレパス・サインペンなど自由

② B3判(36.4×51.5cm)または四つ切(38×54cm)の画用紙大

③ 手書き作品(パソコンで描いた作品は対象外)

(3) 応募作品について

① 未来の科学の夢や科学技術の発達により、楽しく生活している未来の世界を描いた作品

② 1人1点(共同制作は対象外)

③ 本人独自の作品で、未発表のもの

④ 応募作品の返却は原則行わないが、受取りに来所してもらえれる場合は対応する
※全国展出品作品は返却されない

7 審査及び表彰

(1) 作品審査

① 科学部会

期日：令和5年11月14日(火) 午後1時半～午後4時半

場所：山形県工業技術センター 3階 講堂

② 絵画部会

期日：令和5年11月16日(木) 午後1時半～午後4時半

場所：山形県工業技術センター 3階 講堂

※ 審 査：学識経験者、主催者等で構成する審査委員会

(2) 表 彰

入賞者には所属長を通じて、賞状及び賞品を送付する。

山形県知事賞 7点

優秀賞 19点

優良賞 26点

団体賞 5団体

8 その他

優秀な作品を「第46回未来の科学の夢絵画展」(全国展)に出品する。

第20回 山形県未来の科学の夢絵画展 入選作品一覧

山形県知事賞

画題	学校・クラブ名	学年	氏名
白杖カメラとお知らせイヤホン	山形大学附属小学校	1	高梨 眞礼
やる気スイッチとはつ電ピアノでパワー全開!	山形大学附属小学校	2	佐藤 堇 玲
雪の事故をふせぐ!! とう明化スプレー	上市市立南小学校	3	冨塚 登 翔
SEND air マシーン	三川クラブ (三川押切小)	4	金内 埴 樹
仲良しインカム	三川クラブ (三川東郷小)	5	五十嵐 菜 月
時間を越える4Dプリンター	鶴岡クラブ (鶴岡朝暘三小)	6	本間 結心果
雲配送屋～レイン・マシーン～	山形市立第四中学校	中1	鈴木 一 成

優秀賞

画題	学校・クラブ名	学年	氏名
災害から身を守る 巨大シェルター	飯豊町立第二小学校	1	鈴木 陸
そらとぶくるま	飯豊町立第二小学校	1	高橋 虹太郎
うちゅうおひっこしトラック	山形市立第一小学校	2	仲矢 理 乃
よごれた水をきれいな水やジュースにかえるストロー	山形大学附属小学校	2	三瓶 滉 翔
アレルギー成分げきたいレンジ	山形クラブ (山形六小)	2	長坂 暁 杜
みらいのまほうのドライヤー	山形市立第六小学校	3	高橋 絢 音
せんそうをやめたくなる音楽	山形クラブ (山形みはらしの丘小)	3	並河 有 里
マグマの熱を使って	飯豊町立手ノ子小学校	4	船渡川 雪 乃
動物と気持ちが通じ合えるシステム	東根クラブ (東根小田島小)	4	石川 心太郎
熱中しょう対さく	米沢発明クラブ (米沢東部小)	4	本田 大 斗
ダムの実力で難関突破!	山形大学附属小学校	5	石井 貴 悠
未来の水製作所	山形大学附属小学校	5	柏倉 佳 怜
命を救う国境なき円筒分水	山形クラブ (山形大附属小)	5	富樫 あかり
歯みがき採点ミラー	鶴岡クラブ (鶴岡朝暘六小)	5	鈴木 心太郎
生き物が見ている世界が見れるメガネ	山形市立第八小学校	6	櫻井 千 紗
シューティングスター・ファクトリー	山形クラブ (山形滝山小)	6	藤田 寿 丸
大きなエアークリーナー	山形市立第二中学校	中2	會田 ひかり
さくらんぼエコマ電車「サクちゃんtrain」	山形市立第二中学校	中2	鈴木 玲 奈
needsに「省」人数で心える棚田用有人耕作機	山形クラブ (山形大学附属中)	中2	富樫 晃 仁

優良賞

画題	学校・クラブ名	学年	氏名
まほうのはなこうえん	飯豊町立第一小学校	1	木村 袖 月
ドローンでかいものできるまち	飯豊町立第二小学校	1	井上 悠 史
リサイクル リサイタル	鶴岡クラブ (鶴岡朝暘六小)	1	熊谷 凛
宇宙に行けるエレベーター	山形市立第六小学校	2	井上 準之助
あつい夏に雪をふらせるロボット	飯豊町立第二小学校	2	五十嵐 太 凰
うちゅうへ行けるひこうき	山形発明クラブ (山形桜田小)	2	井上 英 俊
月のうさぎにあえるエスカレーター	山形市立第二小学校	3	阿部 真 緒
地面へもぐれ!! モグラカー	山形市立第二小学校	3	鈴木 遙 馬
そらとぶきんきゅうリュックサック	南陽市立沖郷小学校	3	吉野 匠 真

優良賞(続き)

画題	学校・クラブ名	学年	氏名
ロボットのべんりなくらし	山形市立第三小学校	4	大場悠羽
カミナリ蓄電発電システム	南陽市立沖郷小学校	4	千田奨悟
花の色 変えシャワー	飯豊町立第一小学校	4	樋口昊良
地震や津波を抑え、そのエネルギーを楽しい歌に変える装置	東根クラブ(東根東根小)	4	山口峰人
地球儀で行きたい国に世界旅行	山形市立第三小学校	5	武田彩良
貧しい人へ、贈りもの。	山形大学附属小学校	5	菅野凌吉
天気を変えられるピアノ	山形大学附属小学校	5	山本彩芽
フィーリング プレスレット	飯豊町立第一小学校	5	田林杏璃
何でも食べれるまほうのおはし	飯豊町立第一小学校	5	沼澤陽美歌
空飛ぶサクランボ	山形市立東沢小学校	6	神保辰治
台風の発生を少なくするマシーン	山形大学附属小学校	6	五十嵐皓生
夏の暑さ・冬の寒さリサイクルマシーン	酒田市立平田小学校	6	鈴木絆花
思いやりBOX	鶴岡クラブ(鶴岡朝暘六小)	6	斎藤惺哉
動画をプリントできるおしゃべりプリンター	三川クラブ(三川東郷小)	6	工藤葉澄
カプセルスペースタウン	山形市立第四中学校	中1	荒井三奈
フードロス削減car	米沢市立第一中学校	中1	佐藤光
除雪ドライバー	山形市立第二中学校	中2	木村汐里



団体賞

山形大学附属小学校
 飯豊町立第二小学校
 山形市立第二中学校
 山形少年少女発明クラブ
 三川少年少女発明クラブ

第20回山形県未来の科学の夢絵画展入賞作品一覧

山形県知事賞

◆小学校1年生



白杖カメラと お知らせイヤホン

山形大学附属小学校1年
高梨真礼

目の不自由な方が安全に町にでかけられるようにカメラ付きの白杖とイヤホンがつながっていてカメラにうつったことをイヤホンでお知らせする物を描いた。

◆小学校2年生



やる気スイッチと はつ電ピアノでパワー全開!

山形大学附属小学校2年
佐藤堇玲

みの回りの電気を、ただでつかいたいと思いました。スイッチをおすと、ピアノがひきたくなり、ひくと電気がおきます。音楽で心も家も明るくなります。

◆小学校3年生



雪の事故をふせぐ!! とう明化スプレー

上山市立南小学校3年
冨塚登翔

雪かきで屋根からおちたり、雪山で雪にうまった時、このスプレーをかけると、とう明になつてうまった人がどこにいるかが分かり助けることができます。

◆小学校4年生



SEND air マシーン

三川少年少女発明クラブ
(三川町立押切小学校4年)

金内 填 樹

僕は宇宙に行ってみたい。しかしそのためには宇宙服を着たり相当な体力作りが必要だ。地球の空気を宇宙に送れたら皆が簡単に宇宙に行けると考えた。

◆小学校5年生



仲良しインカム

三川少年少女発明クラブ
(三川町立東郷小学校5年)

五十嵐 菜 月

動物も魚も虫もみんな仲良くおしゃべりできる「インカム」をかきました。私は生き物が好きなので「こうなったらいいな」という想像をかきました。

◆小学校6年生



時間を越える4Dプリンター

鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第三小学校6年)

本 間 結心果

この4Dプリンターは、過去や未来に時間をセットする事で、今まで見なかった未知の生物などをプリントすることができる時空を越えたプリンターです。



◆中学校1年生

雲配送屋
～レイン・マシーン～

山形市立第四中学校1年
鈴木一成

この乗り物は空の上まで行き、各県や国にある災害級の大雨の雨雲を吸い取り、機械の中できれいにします。その雲は雨が少なく困っている国に配送します。

優秀賞

◆小学校1年生



災害から身を守る 巨大シェルター
飯豊町立第二小学校1年
鈴木陸

地しんなどの災害のときに守ってくれるシェルターです。海の中にもぐって魚を見ることもできるし、中では野さいをそだてることもできます。



そらとぶくるま
飯豊町立第二小学校1年
高橋虹太郎

車が空をとんで、空のぼうけんにいけます。下にかいたたてものをかくのをがんばりました。

◆小学校2年生



うちゅうおひっこしトラック
山形市立第一小学校2年
仲矢理乃

うちゅうの、どこにでもいけるトラックで、どんなほしにでもすめるといいな、と思ってかきました。



よごれた水をきれいな水や
ジュースにかえるストロー
山形大学附属小学校2年
三瓶滉翔

世界には安全な水が飲めない人がいることを知りました。このストローは、よごれた水をきれいな水やジュースにかえることができます。



アレルギー成分げきたいレンジ
山形少年少女発明クラブ
(山形市立第六小学校2年)
長坂眺杜

ぼくはたまごアレルギーなので、アレルギー成分をとばしてくれるレンジがあったら、みんなと同じものが食べられていいなと思って考えました。

◆小学校3年生



みらいのまほうのドライヤー
山形市立第六小学校3年
高橋絢音

朝のじゅんぴをおえて「学校に行く！」というときに、かみをむすんでいないことに気づくときがあるので、こんなまほうのドライヤーをかきました。

◆小学校4年生



せんそうをやめたくなる音楽

山形少年少女発明クラブ
(山形市立みはらしの丘小学校3年)

並河有里

せんそうをやりたい!と思ったとき、この音楽が流れます。この音楽をきくと、せんそうのことなんてわすれてへいわな世界のことだけを思いうかべます。



マグマの熱を使って
飯豊町立手ノ子小学校4年
船渡川雪乃

マグマの熱を地上までくみ上げて、料理をしたりこたつを温めたりすると思います。科学の力で、マグマの熱でもとけないパイプを発明してほしいです。



動物と気持ちが通じ合えるシステム

東根少年少女発明クラブ
(東根市立小田島小学校4年)

石川心太郎

このメガネを人がかけると動物の鳴き声が文字になって見え、動物が動物用に開発した首輪をすると人の心が動物の言葉になって聞こえます。

◆小学校5年生



熱中しょう対さく

米沢少年少女発明クラブ
(米沢市立東部小学校4年)

本田大斗

人の上だけに直しゃ日光ぼう止の雲があつて、すずしい風がふきます。夏でも外遊びが出きるように、という気持ちでかきました。



ダムの底力で難関突破!

山形大学附属小学校5年

石井貴悠

ダムの地下に貯まる堆積から、レアメタルや肥料になる成分、メタンガスを回収して運びます。そして、下流への悪影響を防ぎます。



未来の氷製作所

山形大学附属小学校5年

柏倉佳怜

ホッキョクグマが温暖化と環境汚染によって住む場所がなくなっていることを知って、海のゴミを再利用して氷を作ればいいと思ってこの絵を描きました。



命を救う国境なき円筒分水
山形少年少女発明クラブ
(山形大学附属小学校5年)
富樫あかり

洪水や海面上昇で命を脅かす水を集め、円筒分水で不足度に応じ分配して命を救う。水があれば病を防ぎ、耕作ができ、戦争に行く事なく平和に暮らせる。



歯みがき採点ミラー
鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第六小学校5年)
鈴木心太郎

歯みがきをした後に採点ボタンを押すと、歯みがきの採点結果が鏡に出ます。歯みがきが上手になるので、年をとってから入れ歯にならずにすみます。

◆小学校6年生



生き物が見ている世界が見れるメガネ

山形市立第八小学校6年

櫻井千紗

生き物が見ている世界を見たいと思って、メガネをつければ、その生き物の視点で見える物です。

◆ 中学校 2 年生



シューティングスター・ファクトリー

山形少年少女発明クラブ
(山形市立滝山小学校 6 年)

藤田 寿丸

埋め立てごみや燃えるごみなどを宇宙エレベーターで運び、地球に落として流星にします。地球に落ちるハヤブサのカプセルを見て、思いつきました。



大きなエアークリーナー

山形市立第二中学校 2 年
會田 ひかり

このクリーナーは、車や工場から出た二酸化炭素を酸素に変え、放出するものです。また、空気をきれいにし、大気汚染や温暖化をおさえることができます。



さくらんぼエコ電車「サクちゃんtrain」

山形市立第二中学校 2 年
鈴木 玲奈

さくらんぼのタネや茎を燃料として走る電車「サクちゃんtrain」。モチーフになったベニちゃんの妹サクちゃんが、山形中の駅を周る。



needsに「省」人数で応える
棚田用有人耕作機

山形少年少女発明クラブ
(山形大学附属中学校 2 年)

富 樫 晃 仁

農機具が入れない棚田で人の動きをドローンが認識し、広さに合わせて小型ロボットが動く。楽しみやこだわりを残しながら、中山間地域の荒廃を防ぐ。



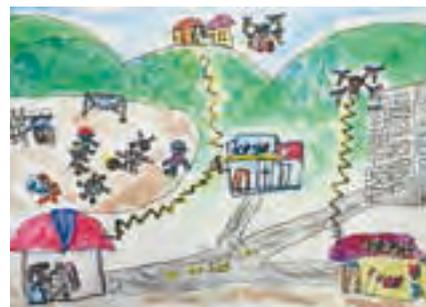
優良賞

◆ 小学校 1 年生



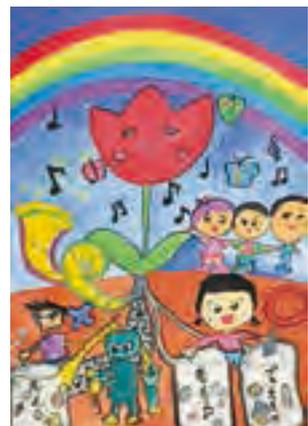
まほうのはなこうえん

飯豊町立第一小学校 1 年
木村 柚月



ドローンでかいものできるまち

飯豊町立第二小学校 1 年
井上 悠史



リサイクルリサイクル
鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第六小学校 1 年)
熊谷 凜

◆小学校2年生



宇宙に行けるエレベーター
山形市立第六小学校2年
井上 準之助



あつい夏に雪をふらせるロボット
飯豊町立第二小学校2年
五十嵐 太 凰



うちゅうへ行けるひこうき
山形少年少女発明クラブ
(山形市立桜田小学校2年)
井上 英 俊

◆小学校3年生



月のうさぎにあえるエスカレーター
山形市立第二小学校3年
阿部 真 緒



地面へもぐれ!! モグラカー
山形市立第二小学校3年
鈴木 遙 馬



そらとぶきんきゅうリュックサック
南陽市立沖郷小学校3年
吉野 匠 真

◆小学校4年生



ロボットのべんりなくらし
山形市立第三小学校4年
大場 悠 羽



カミナリ蓄電発電システム
南陽市立沖郷小学校4年
千田 奨 悟



花の色 変えシャワー
飯豊町立第一小学校4年
樋口 昊 良

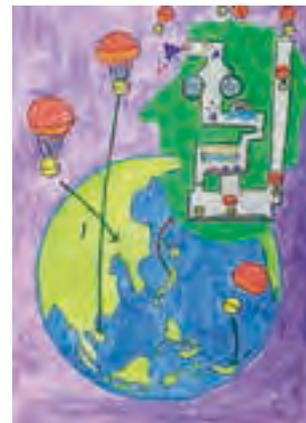
◆小学校5年生



地震や津波を抑え、そのエネルギーを
楽しい歌に変える装置
東根少年少女発明クラブ
(東根市立東根小学校4年)
山 口 峰 人



地球儀で行きたい国に世界旅行
山形市立第三小学校5年
武 田 彩 良



貧しい人へ、贈りもの。
山形大学附属小学校5年
菅野 凌 吉



天気を変えられるピアノ
山形大学附属小学校5年
山本彩芽



フィーリング ブレスレット
飯豊町立第一小学校5年
田林杏璃



何でも食べれるまほうのおはし
飯豊町立第一小学校5年
沼澤陽美歌

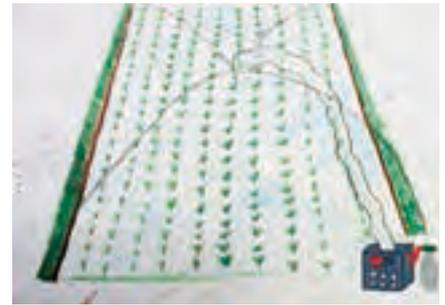
◆小学校6年生



空飛ぶサクランボ
山形市立東沢小学校6年
神保辰治



台風が発生を少なくするマシン
山形大学附属小学校6年
五十嵐皓生



夏の暑さ・冬の寒さ
リサイクルマシン
酒田市立平田小学校6年
鈴木絆花



思いやりBOX
鶴岡少年少女発明クラブ
(鶴岡市立朝陽第六小学校6年)
斎藤惺哉



動画をプリントできる
おしゃべりプリンター
三川少年少女発明クラブ
(三川町立東郷小学校6年)
工藤葉澄



カプセルスペースタウン
山形市立第四中学校1年
荒井三奈

◆中学校2年生



フードロス削減car
米沢市立第一中学校1年
佐藤光



除雪ドライヤー
山形市立第二中学校2年
木村汐里



一般社団法人山形県発明協会の御案内

～ 科学技術の振興と産業の発展への貢献をめざして ～

事業案内

知的財産権制度の普及・啓発

- ◆知的財産権に関する講習会等の開催
- ◆知財総合支援窓口の開設（山形・鶴岡・酒田・米沢・新庄・長井）
- ◆知的財産権関連情報の調査と提供
- ◆パソコン出願操作指導と一般出願相談
- ◆知的財産権関連書籍の閲覧と販売



発明の奨励・振興

- ◆全国発明表彰への参加
- ◆東北地方発明表彰への参加
- ◆山形県発明協会発明奨励功労表彰の実施
- ◆叙勲・褒章への推薦
- ◆その他各種発明奨励関連表彰への推薦

青少年の創造性開発育成

- ◆山形県発明くふう展の開催
- ◆全日本学生児童発明くふう展への参加
- ◆未来の科学の夢絵画展の開催と全国展への参加
- ◆県内各少年少女発明クラブの育成と活動支援
- ◆県内青少年の創造性開発育成事業の実施

業務概要

一般社団法人山形県発明協会は、発明の奨励、知的財産権制度の普及啓発、青少年の創造性開発・育成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的として活動しています。

組織

[名称] 一般社団法人山形県発明協会
[所在地] 〒990-2473
 山形市松栄二丁目2番1号
 山形県高度技術研究開発センター内
[連絡先] TEL 023-644-3316
 FAX 023-644-3303
[創立] 大正14年7月
[ホームページ]
<http://yamagata-i.sakura.ne.jp/>

会長	木村 一義	(株)シェルター 代表取締役会長
副会長	鈴木 隆一	(株)でん六 代表取締役社長
	山本 丈実	(株)山本製作所 代表取締役
	鈴木 重幸	(株)鈴木製作所 代表取締役社長
	武田 広幸	山形県工業技術センター所長
常務理事	大通 薫	山形県発明協会 事務局長
事務局	事務局長：大通 薫、 青少年創造性開発育成員：佐藤幸司 参与：武田正司、奥山隆一 書記：五十嵐三奈、 事務員：志田恵己 知財支援アドバイザー：高橋正知、川崎 裕、三宅茂樹 渋江尚子、山崎 浩	

－ 入会のおすすめ －

当協会事業に賛同される方の入会を求めています。趣旨をご理解いただき是非ご入会ください。詳細は協会ホームページをご覧ください。

会員種別	年会費				会員特典
	特別	第一種	第二種	第三種	
正会員 (法人)	30万円	10万円	5万円	3万円	☆情報誌等の無料配布 ☆講習会・相談会・展覧会等の案内 ☆特許出願等に関する相談 ☆協会発行書籍の割引 ☆発明関連表彰への推薦 他
正会員 (個人)	第一種 3万円	第二種 1万円			
賛助会員	10万円				

案内図:



